

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

当院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った画像検査などのデータを使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、ご自身のカルテの情報や検査データを利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	診療データに基づく疾患予後予測を行う人工知能開発研究
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 (試料・情報の提供元の管理責任者)
試料・情報の提供を行う研究機関の研究責任者(個人情報管理者)	(診療科名) (職名) (氏名) 整形外科 助教 木下智文
研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2031 年 3 月 31 日
対象となる方	2014 年 4 月から 2027 年 3 月に当院を受診された患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 年齢、性別、身長・体重、併存症、既往歴、飲酒・喫煙歴、内服薬、採血データ、画像データ (X 線、骨密度、CT、MRI 等)、入退院に関する情報、手術に関する情報、身体機能や自己評価アンケートの結果 等
研究の概要(目的・方法)	超高齢社会において、股関節や膝関節、脊椎などの運動器疾患は健康寿命に大きな影響を及ぼします。これらの診断や治療方針の決定にはレントゲンや CT などの画像検査が不可欠ですが、将来の機能回復や予後を正確に予測することは、従来の評価手法だけでは限界がありました。本研究では、当院で蓄積された患者さんの画像データや臨床データを集め、人工知能 (AI) に学習させることで、病気の診断や治療効果を高精度に予測する AI モデルを開発します。これにより、患者さん一人ひとりに最適な治療を提供することを目指します。
個人情報の保護について	この研究で収集されるデータ・情報等は氏名、住所、生年月日など患者様を直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患者さんを特定するための情報(対応表)は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。

	また、保管されるデータ・情報等を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院整形外科 木下智文 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5343

【共同研究について】

この研究は、以下に記載の他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんの試料・情報等は、氏名や住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を除いた上で、記録媒体を主管機関である愛媛大学医学部附属病院に提供します。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【研究組織】

研究代表者	愛媛大学医学部附属病院 助教 木下智文
共同研究機関	奈良先端科学技術大学院大学 准教授 大竹義人